

輸出事業計画

※申請者名：株式会社ヤマゲン、品目：冷凍たこ焼

1. 輸出における現状と課題

当社は冷凍たこ焼を主とした冷凍食品メーカーである。大手販売向けに長年の製造・販売実績を有しているも、日本国内における人口減少に起因する市場のシュリンクに備えて、海外向けの販売販路拡大に向けての取組を開始した。平成30年4月にアメリカ向けの輸出に関するFDA認証を取得し、以後コンスタントにアメリカ日系スーパー・レストランチェーンへ商社を通じて冷凍たこ焼を輸出している。

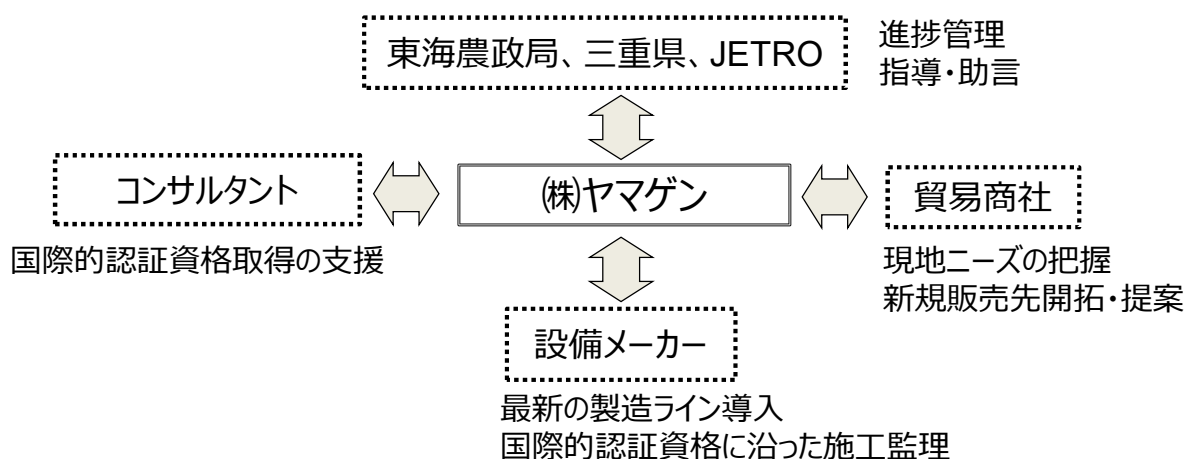
アメリカ国民の多数を占める中間層は共働き世帯が多いという背景もあり、冷凍食品は食事の準備にかかる時間の短縮が大きくメリットのあるものと捉えられていることから、今後も世界一のマーケットであるアメリカをターゲットとして販路拡大に努めていく。またその中でもGFSIベンチマーク規格であるFSSC22000認証を取得していくことで、より販売高の大きい販売先からのニーズに対応する必要がある。

2. 輸出事業計画の取組内容

当社は日本冷凍食品協会認定工場であって、三重県HACCPの承認済、アメリカ向けの輸出に関するFDA認証取得済であるが、今後のより更なる輸出拡大に向けて国際的認証資格の取得に取り組む。

具体的には、FSSC22000認証の取得に向けて専門家によるコンサル指導を受けつつ、令和6年にHACCPハード事業を活用して工場を新設し、令和7年2月新工場稼働に伴って、全世界で圧倒的知名度のFSSC22000認証を令和8年3月末までに取得するとともに、国際的競争の強化に取り組む。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

〈冷凍たこ焼〉	【現状】	【目標】
輸出額 (千円)	(令和4年4月) 15,000	(令和11年4月) 216,000
輸出量(kg)	30,000	432,000
輸出先国	アメリカ	アメリカ